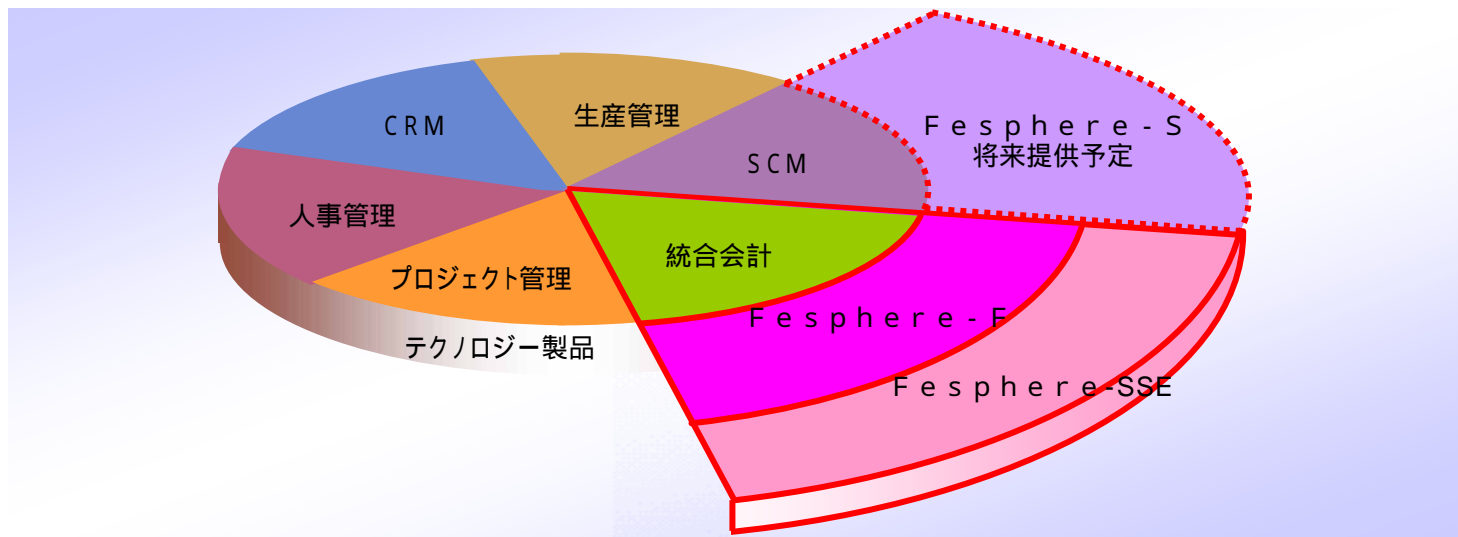


Oracle EBSテンプレート (Fesphere)

～テンプレートによるERPシステムの短期導入の実現～

現在、企業においては経営品質向上と経営(意思決定)のスピードアップが必須のマネジメントであり、その中で担当部門の方々もグループマネジメントの強化、連結決算および四半期決算と情報開示等への対応が強く求められています。情報システム部門においても経営者の要求に応え、経営に貢献する情報システムを経営スピードと歩調を合わせて構築することが大きな課題となっております。その方策の一つとしてERPの導入が積極的に検討されております。ERP導入における業務見直し・改善のための分析、アドオンの発生による開発負担増、複雑なセットアップパラメータ、教育等、導入には時間が掛かるのが実態です。「Oracle EBSテンプレート" Fesphere"」は導入コンサルをはじめ、セットアップツール、ドキュメントと過去の導入実績に裏打ちされたノウハウを組み込んで短期/低コスト導入のためのソリューションをご提供いたします。

オラクル社のERPソリューションにおけるFesphereの位置付け

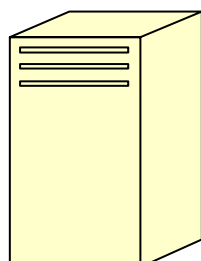


Fesphereのアピールポイントについて

- Oracle EBSの特徴である柔軟性/オープン性を損なうことなく短期間で導入
- Oracle EBSの標準モデルを実装しつつ、お客様の業務に合わせた変更が可能
 - AFF (会計フレックスフィールド) / DFF (付加フレックスフィールド) / 値セット ... など
 - 膨大なセットアップ項目は過去の経験と実績を反映し省力化
 - 初期値、標準値、固定値、推奨値に分類したセットアップ
 - 各項目の分類に生きている当社のノウハウ
 - 導入後にすぐ業務で使用することが可能
 - 標準プロセスフロー、操作手引書を利用してOracle EBSの機能を素早く理解
 - 設計/検討項目を絞込み、上流工程期間を短縮
 - Oracle EBSの設定はセットアップ完了状態でご提供
- FJCLでの導入実績を集大成
- お客様への導入実績に加え、FJCL自身が自社導入を実践し評価済
 - 導入手法、プロジェクト管理、ビジネスモデルなど
 - Oracle EBSの標準機能はそのままに一般的なアドオン機能を追加済
 - 実装実績のある機能をアドオン機能として導入済。お客様の業務に合わせたカスタマイズが可能
 - 設計/検討項目を絞込み、上流コンサル費用を圧縮
 - テンプレート標準フローを活用しアドオン開発を削減

Fesphereが動作するためのハード/ソフト構成例

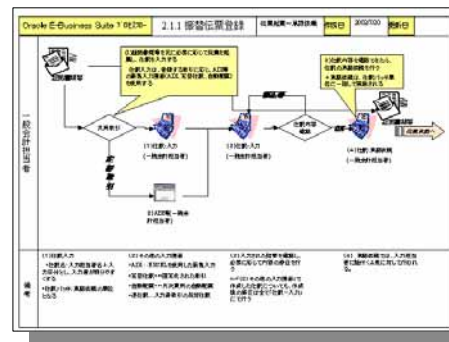
UNIX版Solarisサーバでも導入は可能。



- 【ハードウェア】
- PRIMERGY TX600 (XeonMP 2.5GHz Linuxサーバ)
 - (添付OS: Red Hat Linux Advanced Server 2.1)
 - 内臓HDD: 400GB (但し、業務データによって変動します)
 - その他メモリ増設・LANカードが必要となります
- 【ソフトウェア】
- Oracle EBS 11i EE Financials
 - Oracle DB 9i EE
 - その他のソフトについては別途ご提示させていただきます

Fesphereに含まれる商品構成について

(1)標準業務フロー



(2)操作手引書



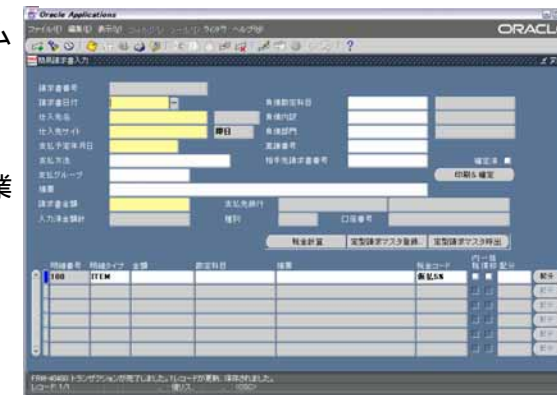
(3)セットアップ手引書



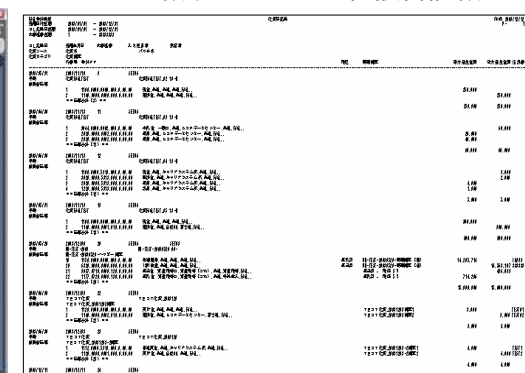
(4)その他

- アドオン離型プログラム
 - 画面 (forms)
 - 帳票 (reports)
 - バッチ (PL/SQL)
 - AFF/DFF
 - アジャスト作業
 - View定義書
 - テストシナリオ

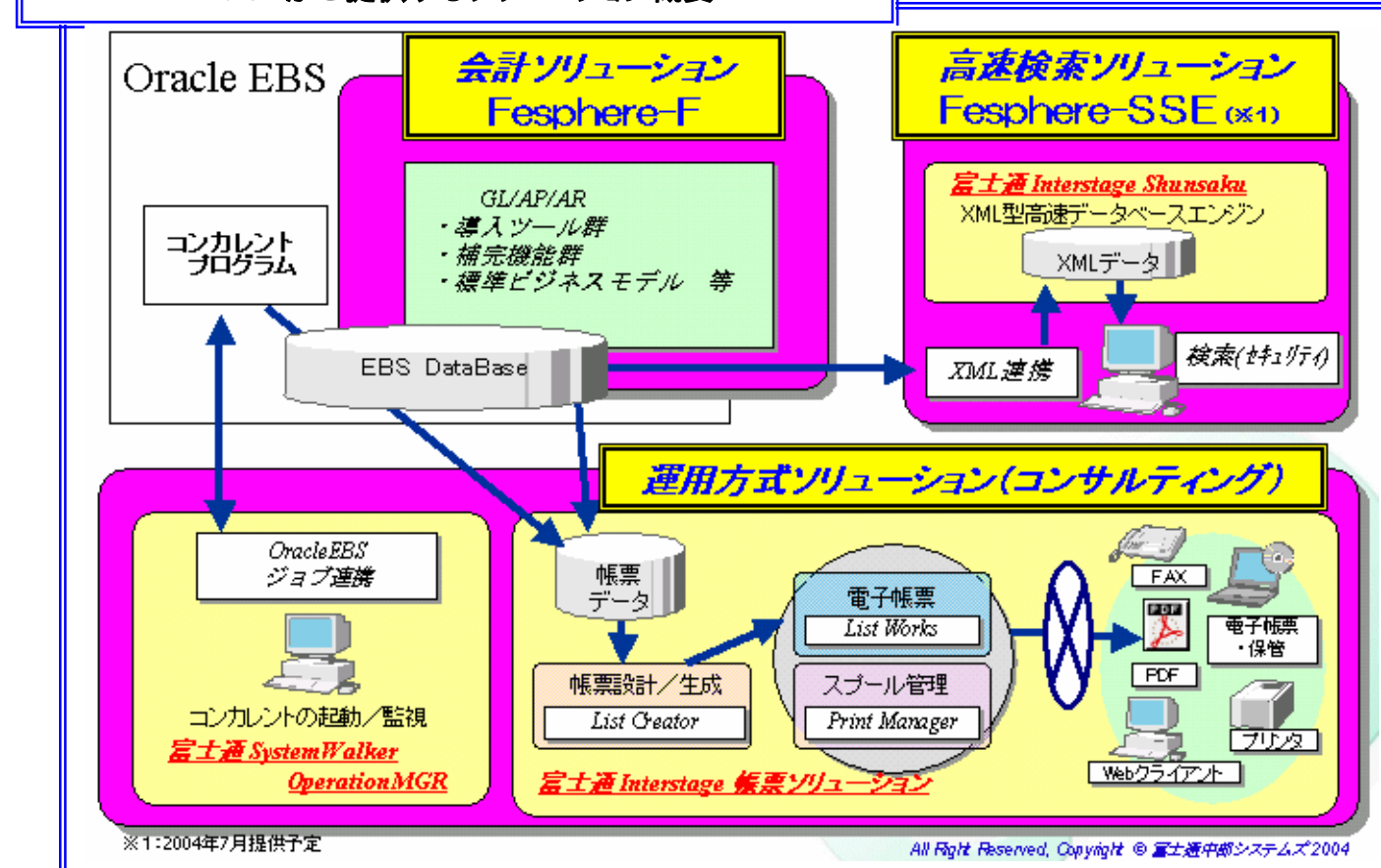
アドオン画面イメージ「簡易請求書入力」



アドオン帳票イメージ「仕訳日記帳」



FJCLが提供するソリューション概要



【お問い合わせ先】

株式会社 富士通中部システムズ (FJCL)

ソリューション事業本部 ERPソリューション部
〒460-0003 名古屋市中区錦 2丁目9-29
TEL: 050-3016-6110 (直通) FAX: 052-201-7924
E-Mail: Fesphere@fjcl.fujitsu.com